

2021年度 学員会年次支部協議会 第2回執行部役員会

開催日時 2021年5月15日(土) 20:00～

開催方法 「オンライン」で開催
(ZOOMのリモートによるオンラインでの参加)

議 題 1. 2020年度事業報告及び決算報告について
2. 2021年度事業計画(案)及び予算(案)について
その他

報告事項 1. 学校法人中央大学評議員選考委員会の選考結果について
その他

以 上

2021年度 年次支部協議会 第2回「執行部役員会」出欠名簿

2021年5月15日開催 (オンライン開催)

役職名	氏名	出欠状況
代表幹事(募金推進)	清野 強	出席・欠席
副代表幹事(総括、広報)	堀合 辰夫	出席・欠席
副代表幹事(事務局)	小竹 正倫	出席・欠席
副代表幹事(学生後援)	大泉 清	出席・欠席
副代表幹事(学生後援)	才野 知裕	出席・欠席
副代表幹事(広報、事務局)	佐藤 愛子	出席・欠席
副代表幹事(大学・学員交流)	掛水 省三	出席・欠席
副代表幹事(大学・学員交流)	浜田 英明	出席・欠席
副代表幹事(事務局、大学・学員交流)	乗兼 浩明	出席・欠席
副代表幹事(事務局、IT推進)	小川 学	出席・欠席
広報部長	佐藤 愛子	(再掲)
広報部副部長	柳 幸季	出席・欠席
大学・学員交流部長	浜田 英明	(再掲)
大学・学員交流部副部長	掛水 省三	(再掲)
学生後援部長	才野 智裕	(再掲)
学生後援部副部長	久保 良太	出席・欠席
事務局長(事務総括、募金推進)	関口 和仁	出席・欠席
事務局次長(IT担当)	小川 学	(再掲)
事務局次長(事務担当、募金推進)	清水 裕之	出席・欠席
会計幹事	平岩 弘邦	出席・欠席
会計監査(ホームカミング、募金推進)	相場 有二	出席・欠席
顧問	柳田 晋次	出席・欠席
顧問	鈴木 康二	出席・欠席
顧問	松木 茂夫	出席・欠席
顧問	室 勝弘	出席・欠席
顧問	山城 博光	出席・欠席
顧問	半澤 勉	出席・欠席
顧問	小田 眞一	出席・欠席
顧問	山本 卓	出席・欠席
(役員16人、顧問8人 計24人)		定足数 役員9人以上

出席 人(役員 人、顧問 人)

2020年度 年次支部協議会事業報告(会議等)

(2020年4月1日～2021年3月31日)

基本方針(年次支部協議会会則第2条)

1. 年次支部との連携・親睦を図るとともに、中央大学及び学会の施策を支援・推進する。
2. 中央大学及び学会の発展・興隆に寄与する。
3. 新支部の結成支援を行う。

①年次支部協議会「全体会議」

	日時	場所	議題
第1回	2020年6月7日(月) ※コロナウイルス感染拡大 【書面審議】		①2019年度事業報告及び決算報告について ②2020年度事業計画(案)及び予算(案)について ③2020年度執行部役員(案)について ④2020年度会議開催日程(案)について
第2回	2020年12月19日(土) ※コロナウイルス感染拡大 【中止】		
第3回	2021年3月22日(月) ※コロナウイルス感染拡大 【書面審議】		①2020年度事業計画の進捗状況報告について ②2021年度事業計画方針及び予算方針について ③2021年度会議開催日程(案)について ④2021年学校法人中央大学選任評議員候補者推薦委員会委員(2人)の推薦及び評議員候補者(4人)の推薦について

②執行部役員会

	日時	場所	議題
第1回	2020年4月22日(水) ※コロナウイルス感染拡大 【中止】		
第2回	2020年5月30日(土) ※コロナウイルス感染拡大 【書面審議】		①2019年度事業報告及び決算報告について ②2020年度事業計画(案)及び予算(案)について ③2020年度執行部役員(案)について ④2020年度会議開催日程(案)について
第3回	2020年9月16日(土) ※コロナウイルス感染拡大 【書面審議】		①2020年度執行部役員(副代表幹事1名)の変更について ②2020年度事業計画の進捗状況について ③第4回執行部役員会及び第2回全体会議開催日程の変更について
第4回	2020年12月19日(土) 20:00～ ※オンラインにより開催		①2020年度事業計画の進捗状況報告について ②第5回執行部役員会開催日時の変更について ③第6回執行部役員会及び第3回全体会議開催日程の変更について
第5回	2021年2月13日(土) 20:00～ ※オンラインにより開催		①2021年度会議開催日程(案)について ②2021年学校法人中央大学選任評議員候補者選考委員会の設置について ③第3回全体会議の開催方法について
第6回	2021年3月13日(土) 20:00～ ※オンラインにより開催		①2020年度事業計画の進捗状況報告について ②2021年度事業計画方針及び予算方針について ③2021年学校法人中央大学選任評議員候補者推薦委員会委員(2人)の推薦及び評議員候補者(4人)の推薦について

③組織活動(1局3部制)

事務局(IT推進部門含む)、広報部、大学・学会交流部、学生後援部[2018(H30)年度より1局3部制に移行]による活動の実施及び実施状況報告による。

④懇親会

全体会議終了後、懇親会を予定するも、コロナウイルスの感染により対面による会議が開催されず、懇親会は中止。

①2020年6月7日【開催中止】、②2020年12月19日【開催中止】、③2021年3月22日【開催中止】

「年次支部協議会の IT 化推進事務局」

2021/05/15

2021/03/13

報告者 小川学

(1)2020 年度事業計画の進捗状況報告について

●今年度のご報告

- ・年次支部協議会からのお知らせ
- ・各活動のお知らせ・報告
- ・年次支部協議会での資料登録
- ・年次支部協議会ニュースの全巻保管
- ・会員間の直接メッセージ交換の場

(2)2021 年度事業計画方針及び予算方針について

●予算報告

通信費費用	5500 円 x 12 ヶ月	66000 円
データ量増加分の Disk 料金/年		11480 円
資料 scan 費用		3000 円
リモート会議のライセンス契約 1 年分		<u>22110 円</u>
合計		102,590 円

以上

令和3年5月15日

令和3年3月13日

大学・学員交流部・・・2020年度事業報告

大学・学員交流部 浜田、掛水

1、 決算額 21,370円 / 予算額 120,000円
費消率 17.8%

2 開催したイベント

- ① 2月7日・日曜日 「経済学部生からのOB向けゼミ発表会」・プレゼン大会
をオンラインにて開催実施・・・学生後援部との共同開催・・・今回5回目
・ZOOMでの開催で初めての試みであったため、代表、事務局、広報部、学生支援部、小田顧問の数名と情報共有しつつ開催準備を進めたもの。
・コロナ禍で大学でのプレゼン大会の見学は出来なかったが、ほぼ毎年参加頂いている経済学部伊藤伸介教授に依頼し実現可能となる。

○費消した金額・・・21,370円

参加者

発表会・・・先生1名、学生6名、OB30名 計37名

ZOOMのため懇親会は実施せず。次回から実施を検討(ZOOM懇親会)

内容

商品開発班・・・「八王子ショウガを使用した商品開発」

地域活性化班・・・「八王子LINE公式アカウント」

観光班・・・「奥多摩女子キャンプ」

※観光班は就活と重なり発表者不在のためプレゼンビデオを視聴。

※粗品として3,000円の図書カードを伊藤ゼミ7名に配布。

- ② 「中大落語会」・・・中大の、中大生による、中大生のための落語・・・
毎年7月に57ネットとの共催で開催していたが、本年度は57ネットのイベント見直しと、かつコロナ禍により中大落語会の開催は取り止めとなる。
次年度は単独開催を含め、57ネットとの共催を検討していく方向。

以上

2021年5月15日

2021年3月13日

執行部役員会（役員/顧問）ご参加の皆様
全体会議（書面審議）ご参加の皆様

中央大学学員会 年次支部協議会
学生後援部：才野・久保

学生後援部 2020年度報告

決算額：39,305円。（予算は、キャリア形成とスポーツ応援あわせて100,000円）

A：キャリア形成に寄与する学生支援企画

コロナ禍でオンライン開催に切り替えたことで、価値観の多様性を認識し、自身で切り開くキャリアに自信をもち社会へはばたく学生を輩出する支援というゴール目標に対して、最も効果のあった1年。今回は2019年までの企画と大きく異なった点が多いので、そこにフォーカスした振返りを記載させていただきます。

【Pros】

- ・低学年時（1年/2年）でポテンシャルの高い学生と接点を持てたこと
- ・はじめて、連続性のあるプログラムを実施したこと。具体的には、プレイベント（10/22・26・27実施）では、学生を取り巻く採用環境についてインプットを行い、メインイベント（10/31実施）では、社会人（1人）と学生（数名）がお話をするすることで、自身のキャリア形成を考えるきっかけをご提供（ここ数年実施しているいつものプログラム）、そしてそのアンケートで更なるプログラムに参加意欲を示した学生を対象に、アフターイベント（2/4・2/6実施）では、グループディスカッションでも必要となるスキルの一つである「コミュニケーション：合意形成」をテーマにしたワークショップと座談会を開催、アウトプットを出すことで少しでも社会にでる自信をつけることを目的に実施した。
- ・キャリアセンターの担当者が8月に変更したものの、スムーズな引継ぎがあり、従前以上の関係性が現在構築できていること
- ・オンライン開催になったため、社会人の拘束時間が短時間化されたこと（例：多摩校舎への移動時間がなくなったこと）で参加への障壁が低くなったこと

【Cons】

- ・社会人の土壇場キャンセルによるリカバリーが不能であったこと
- ・低学年時学生の参加が増えたことで、より若手学員のリクルーティングが必要だと認識したこと（起用社会人も当然年齢が上がっていくので）

【参考：コミュニケーション（合意形成）をテーマにしたワークショップ】

・短い時間の中で、ある課題（「船長の決断」というコンセンサスゲーム、危機が生じた際に船長なら10の項目を何に優先順位つけて判断するか）に対して、個人で考えた後に、グループ全員で話し合いをし、異なる意見をどのように合意形成していくか、というワークを実施、合意形成に必要なスキルと船長の視点での考察を体感

【その他】

・各イベントの参加者数（プレ・メイン・アフターで重複者あり）

	申込者数	参加者数	備考
プレイベント（10/22）	31	10	32.2%
プレイベント（10/26）	40	18	45.0%
プレイベント（10/27）	46	17	36.9%
メインイベント（10/31）	75	33	44.0%
アフターイベント（2/4）	10	5	（10名限定）
アフターイベント（2/6）	10	9	（10名限定）

・Zoom 使用実績（学生後援部のみ）

	イベント,	打合せ	金額（定価）
2020.8		8/29	0
2020.9		9/11・26	8,140（月/W）
2020.10	10/22・26・27・31	10/3・18・22・24	8,140（月/W）
2020.11		11/22	2,200（月）
2020.12		12/20	2,200（月）
2021.01		1/6・17	2,200（月）
2021.02	2/4・6	2/20	※（年間契約）
2021.03		3/20（一新会）	

※費用は 9/25 から発生。W 表示は、Pro 契約のほかに Webinar 機能を付加

※20 年 9 月~21 年 1 月までは定価で支払い、2 月の年間契約締結時、1/25 に締結したものの契約を履行しなかった分を日割りでマイナスして頂き、さらにキャンペーンでディスカウント契約できたことから、通常だと 22,110 円かかるところ、15,985 円で決済

・一新会支部とのジョイント検討（3/20 よりキックオフ）

若手学員の登壇ができるよう、キャリア形成に関心のある方とのコミュニケーションを開始。Cons2 点目の改善策として期待。

（参考）2020/10/31 当日のオンラインでの様子



B：スポーツ応援企画

年次支部協議会に関係者がいることから、その関係性を強化することを目的に実施。清野代表幹事のお力添えもあり、準硬式野球を通じた組織間交流への発展にも期待できる足がかりが構築できつつある。

バレーボール：ほとんどが無観客試合であったため、応援企画は未実施

S55 卒二宮氏との調整について、2020年迄久保が中心に行っていたが、次年度以降、役割を分担して対応することを今後検討。

準硬式野球：10/27（上柚木）、11/8（横浜S）、11/15（上柚木）に応援

当初、9/26にも計画をしていたが、天候不良のため試合そのものが中止

- ・準硬式野球部への調整は（キャリアセンター副部長が監督でもあり）久保が直接連絡
- ・準硬式野球部が年次支部協議会に求めるものは、試合観戦による応援、2021年も継続依頼あり（11/16に池田監督より）

【参考：昨年時の写真（今年はコロナ禍のため挨拶のみで、監督との記念写真はナシ）】



2021年度方向性（案）

予算額：●●,000円。（昨年予算は、キャリア形成とスポーツ応援あわせて100,000円）

- ・2021年のテーマとして、キャリア形成を契機に、一新会支部との連携を模索
- ・毎年実施しているキャリア形成プログラムの実施とスポーツ応援を継続
具体的には、3/20（土）ならびに4月の打合せを経てプランを精緻化する予定
- ・準硬式野球部の直近での試合（別添PDFもあわせて参照）
第63回関東地区大学準硬式野球選手権、トーナメント（中央大学の初戦：3/17、決勝3/25）
東都大学準硬式野球春季リーグ、総当たり 3/27（土）～5/30（日）
- ・2021春季バレーボール大会：未定（3/8現在）

年次支部協議会「広報部」 2020年度事業報告／2021年度事業計画(案)

事業概要と目的

会員全体の緊密なネットワーク作りを構築する一環として会報を発行し、HP 推進と共に年次支部協議会の広報活動を活性化させ中央大学の貢献に寄与する。会員と学生・教職員への広範囲な取材活動を通じ、大学関連行事、支部活動の情報提供を行い、各支部の相互理解、世代間の連携、交流を深めることを目的とする。さらに新卒業生に対しても委員会、年次支部協議会の活動内容を積極的にPRし、若い年代層の参加を促し、卒業後のサポート体制作りを推進する。

2020年度事業報告

2020年は新型コロナウイルス感染症の影響で、大学、委員会のほとんどの行事が中止となったのに加え、外出や自粛要請で取材活動などにも支障があった為、2020年度の年次支部ニュースの定期的な年2回発行は取りやめ、2020年秋号は休刊とし、2021年3月に14号のみの発行とさせて頂いた。

<第14号掲載記事概要>

- 巻頭言に久野委員会会長から新卒業生へ祝辞。
- 新卒業生を代表して、陸上部長距離（箱根駅伝）の池田主将ほか9名の4年生選手達へQ&Aのアンケートを実施し、4年間の選手生活、箱根駅伝へのそれぞれの思い、進路などの記事。
- 今年2月北区に都内初の記念館がオープンする渋沢栄一氏（2021年NHK大河ドラマの主人公であり、2023年の1万円札の新たな顔）の話題と、中央大学駿河台記念館の未来予想図などについての記事。
（北区支部長でもある大木田委員会副会長）
- コロナ禍での白門45会支部の卒業50周年の記事（相場白門45会支部長）。
- 職域支部・南甲倶楽部と経済界で活躍中の中大OB達を紹介。
- 委員会副会長、年次支部協議会顧問の柳田氏の【民間教育最高功労賞】受賞記事。
- 年次支部協議会学生後援部の活動紹介（キャリア支援イベント、準硬式野球部応援）
- 年次支部協議会大学・会員交流部の活動紹介
（OB向け経済学部ゼミ学生によるオンラインプレゼン大会開催）
- 中大硬式野球部と巨人2軍のプロアマ交流戦報告など奮闘中の阿部慎之助新監督の記事。
- 活躍した文化部門、スポーツ部門での紹介記事、卒業式・入学式案内、委員会からのお知らせほか。

発行部数・費用

14号 発行部数 7,100部（配布先、準会員（新卒業生）6,500部、各年次支部、本部その他600部）

発行費用 ￥407,500 郵送費他 ￥5,000 合計 ￥412,500

本部への申請 ￥407,500

2021年度事業計画(案)

年2回発行予定

15号～1,000部発行予定（内容～支部紹介、活動報告などを中心にした各年次支部便り、学生の取り組み等）

16号～7,000部発行予定（年次他1000部、準会員6500部、準会員の卒業特集中心にした記事ほか）

予算 総額 ￥700,000 本部申請額 ￥700,000 予定

年次支部協議会 2020年度 決算報告書

1. 収入の部

- (1) 年会費収入は、納入協力の25支部の納入額。2019年度から年会費(分担金)を改定(10,000円→15,000円)。
 (2) 懇親会収入は、開催3回予定のところ新型コロナウイルス感染拡大に伴い3回全てを開催中止としたため、収入なし。
 (3) 事業活動収入は、本会の広報誌「年次支部ニュース」第14号(卒業記念号)の発行費用に対する助成金。
 (4) その他の収入は、普通預金の利息収入。

2. 支出の部

(1) 事務局費

- ① 会議会合費は、懇親会費の個人負担額(=懇親会収入)であるが、懇親会が3回とも中止のため、支出なし。
 ② 通信費は、執行部役員会、全体会議の開催通知(一部の支部)、年会費納入依頼等の郵送料。
 ③ 印刷費は、会議等の資料印刷代(コピー代)。
 ④ 消耗品費は、年次支部協議会事務局用文房具等。
 ⑤ 手数料は、ホームカミングデーへの賛助広告、各種支払いの振込手数料。
 ⑥ IT化推進部門費は、年次支部協議会ホームページの更新・管理費等の経費。

(2) 事業支援費

- ① 大学・学員交流部費は、新卒支部の設立支援、年次近接支部間交流への支援、ホームカミングデーへの協力・参加を主体とするが、新型コロナウイルス感染拡大により中大落語会を中止としたが、ゼミ連のプレゼン発表会はオンラインで開催した。
 ② 学生後援部費は、中大キャリアセンター協力のもと、キャリア形成に寄与する学生支援企画(OBの協力による情報提供、基調講演、レクチャー、進路相談会等)を「オンライン」で実施した。また、スポーツ応援企画を大学・学員交流部と協力して、年次支部協議会に関係者がいるからこそ、その関係性を強化することを目的に応援企画を実施し、支援する。
 ③ 広報部費は、本会が発行する広報誌「年次支部ニュース」(例年は10月と3月に2回発行。3月は卒業生向けの企画・掲載で配布)は、新型コロナウイルスの感染拡大により取材等が制限されたことから3月1回の発行とし、卒業生等を支援した。

2020年度年次支部協議会 収支計算書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位:円)

収入の部				支出の部			
科目	予算額	決算額	差異	科目	予算額	決算額	差異
年会費収入	450,000	375,000	75,000	事務局費	625,000	131,145	493,855
懇親会収入	420,000	0	420,000	会議会合費	420,000	0	420,000
事業活動収入	700,000	407,500	292,500	通信費	50,000	22,390	27,610
会報発行費補助	700,000	407,500	292,500	印刷費	30,000	5,206	24,794
その他の収入	1,000	28	972	消耗品費	10,000	299	9,701
				手数料	15,000	220	14,780
				IT化推進部門費	100,000	103,030	△ 3,030
				事業支援費	920,000	469,385	450,615
				大学・学員交流部費	120,000	21,700	98,300
				学生後援部費	100,000	39,525	60,475
				広報部費	700,000	408,160	291,840
				予備費	100,000	0	100,000
小計	1,571,000	782,528	788,472	小計	1,645,000	600,530	1,044,470
前期繰越金	3,438,472	3,438,472	0	次期繰越金	3,364,472	3,620,470	△ 255,998
合計	5,009,472	4,221,000	788,472	合計	5,009,472	4,221,000	788,472

次期繰越金 ①普通預金 3,385,429
 ②現金 235,041
 繰越金合計 3,620,470

2021年4月24日

年次支部協議会

会計幹事 平岩 弘邦

2021年度 年次支部協議会事業計画 [会議日程等] (案) (2021年4月1日～2022年3月31日)

基本方針(年次支部協議会会則第2条)

1. 年次支部との連携・親睦を図るとともに、中央大学及び学会の施策を支援・推進する。
2. 中央大学及び学会の発展・興隆に寄与する。
3. 新支部の結成支援を行う。

①年次支部協議会全体会議

	日時	場所	議題
第1回	2021年5月22日(土) ※コロナウイルス感染拡大 【書面審議】		①2020年度事業報告及び決算報告について ②2021年度事業計画(案)及び予算(案)について
第2回	2021年12月18日(土) 15:30～17:00	一ツ橋ビル 会議室2・3	①2021年度事業計画の進捗状況報告について ②2022年度年次支部協議会幹事の推薦状況について
第3回	2022年3月19日(土) 15:30～17:00	一ツ橋ビル 会議室2・3	①2021年度事業計画の進捗状況報告について ②2022年度事業計画方針及び予算方針について ③2022年度執行部役員(案)について ④2022年度会議開催日程(案)について ⑤2022年学会役員(副会長、幹事、会計監事)候補者推薦委員会委員の推薦及び役員候補者の推薦について

②執行部役員会

	日時	場所	議題
第1回	2021年4月24日(土) 20:00～ ※オンラインにより開催		①2020年度事業報告及び決算報告について ②2021年度事業計画方針及び予算方針について ③第1回全体会議(5月15日開催予定)の開催方法について
第2回	2021年5月15日(土) 20:00～ ※オンラインにより開催		①2020年度事業報告及び決算報告について ②2021年度事業計画(案)及び予算(案)について
第3回	2021年9月22日(水) 18:30～20:30	一ツ橋ビル 会議室1	①2020年度事業計画の進捗状況報告について ②2022年度年次支部協議会幹事の推薦依頼について ③中央大学ホームカミングデー企画への協力について
第4回	2021年12月18日(土) 13:30～15:10	一ツ橋ビル 会議室2・3	①2020年度事業計画の進捗状況報告について ②2022年度年次支部協議会幹事の推薦状況について
第5回	2022年2月10日(木) 18:30～20:30	一ツ橋ビル 会議室1	①2022年度執行部役員(案)について ②2022年度会議開催日程(案)について ③2022年学会役員(副会長、幹事、会計監事)候補者選考委員会の設置について
第6回	2022年3月19日(土) 13:30～15:10	一ツ橋ビル 会議室2・3	①2021年度事業計画の進捗状況報告について ②2022年度事業計画方針及び予算方針について ③2022年度執行部役員(案)について ④2022年度会議開催日程(案)について ⑤2022年学会役員(副会長、幹事、会計監事)候補者推薦委員会委員の推薦及び役員候補者の推薦について

③組織活動(1局3部制)

事務局(IT推進部門含む)、広報部、大学・学会交流部、学生後援部[1局3部制]による活動の実施及び実施状況報告による。

④懇親会

・全体会議(年3回)終了後、会員交流、親睦のための懇親会を開催する。

①2021年5月22日【開催中止】

②2021年12月18日

③2022年3月19日

2021年5月15日

2021年4月24日

企 画 書

1. 事業名称 「IT化推進」プロジェクト

2. 事業主体 中央大学年次支部協議会

IT化推進委員会事務局 責任者氏名 小川 学

3. 事業の目的

- ①IT化することにより年次支部協議会メンバー間の連絡を容易にする。
- ②各年次支部の活動の活性化を支援する。
- ③年次を跨った活動の活性化を支援する。

4. 事業概要

- ①年次支部協議会メンバーに対する連絡網の構築
- ②各年次支部のホームページ作成支援
- ③年次を跨った共通ホームページの作成

5. 実施時期 2021年1月1日～2021年12月31日

6. 収支予算(案)

収入	概要	金額	支出	概要	金額
前年度繰越		0	交通費		0
年次支部拠出金		89,390	会議費		0
学生会事業費		0	加入プラン		62,280
会費		0	会議ライセンス		22,110
			Scan費用		5,000
合計		0	合計		89,390

7. 期待される成果(過去の実績)

- ①郵便費用が削減されるので、通信費のコスト削減
- ②各年次支部内の告知が容易になるので、年次支部内活動の活性化が図れる。
- ③年次を跨った支部間の告知が容易になるので、年次を跨った活動の活性化が図れる。
- ④年次支部協議会資料の保管書庫

8. 事業費申請額 89,390円

※詳細計画書添付(無)

令和3年5月15日

令和3年3月13日

大学・学員交流部・・・2021年度事業計画(案)

大学・学員交流部 浜田、掛水

1. 事業の目的

- ① 年次支部間の世代を越えた学員同士の情報交換・親睦・交流を実現するため、イベントを企画する。コロナ禍を勘案しリモート開催を積極的に取り入れる。
- ② 現役学生等への交流を通じて大学が指向する「One Chuo」の実現に寄与する。
- ③ 学生後援部と連携し、特にスポーツ分野についての集客に寄与する。

2. 今年度の事業概要

- ① 学生のOB向けゼミ連大会企画の実施。・・・過去5回実施済。
 - ・初回・経済学部、2回・経済、商学部、3回・商学部、4回・経済学部
 - 5回・経済学部・・・初のリモート開催(ZOOM)。
 - ・本企画は、学生・指導教員より過去5回とも高い評価を得ているもの。
 - ・本年度は、場所取りの手間がないリモート開催の利点より年2回の開催を指向。
 - ・・・総合政策学部へ「白門一新会」の協力のもと要請し本年内の開催を予定。
- ② 「中大落語会」の開催再会を指向。・・・リモート開催含み。
 - ・従来57ネット主導企画に便乗し過去6回開催、中大落研との繋がりを継続する重要性より「中大落語会」の再開を指向。57ネットとの共催がベストであるが年次支部協議会単独企画としても取上げ方向。本年度はリモート開催含み。
- ③ 本会学生支援部が企画するスポーツ応援(現時点ではバレーボール部、準硬式野球部)への協力。

※本年度はコロナ禍に留意しつつリモート開催による新境地を指向していく事とします。従って実現には不透明感がある点、ご理解頂きたくよろしくお願い致します。

3. 予算案

120,000円・・・前期予算額を踏襲

以 上

2021年5月15日

2021年4月24日

執行部役員会（役員/顧問）ご参加の皆様
書面審議にてご覧の皆様

中央大学委員会 年次支部協議会
学生後援部：才野・久保

学生後援部 2021年度計画（案）

予算額：キャリア形成とスポーツ応援あわせて 100,000 円

A：キャリア形成に寄与する学生支援企画

コロナ禍でオンライン開催に切り替えたことで、価値観の多様性を認識し、自身で切り開くキャリアに自信をもち社会へはばたく学生を輩出する支援というゴール目標に大変効果のあった昨年度企画を更にブラッシュアップ致します。今年度も全てオンラインで実施予定です。

【キャリア形成プラン】

- ・昨年度参加されたメインイベント、アフターイベント参加者を対象に、6月頃、座談会を開催予定（継続した支援を実施）
- ・今年度も、低学年時（1年/2年）でポテンシャルの高い学生と接点を持てるよう、キャリアセンターの協力を得て、実施予定
- ・プレイベントでは、学生を取り巻く採用環境をはじめ、キャリア形成に必要な知識をインプット、メインイベントでは、社会人（1人）と学生（数名）がお話をする事で、自身のキャリア形成を考えるきっかけを提供（ここ数年実施しているいつものプログラム）、尚、メインイベントの複数日開催を初めて検討。
- ・プレイベント・メインイベント参加者を対象に、アフターイベントを開催予定。尚、アフターイベントの内容は、新しく参加される社会人の方と内容を検討して決める予定

【登壇社会人（予定）】

- ・岩倉さん（2013年卒）、吉田さん（女性、2007年卒）、内田さん（新、女性、2011年卒）
谷村さん（新、2018年卒）、加藤さん（新、2018年卒）など
- ・グローバル対応は、メインイベント参加者のニーズ次第で、アフターイベントにて検討（今迄の登壇者が4/1付でモザンビークへ赴任となったため、在り方を再検討）

【スケジュール】

座談会（対象：昨年参加者）	6月土曜昼			
プレイベント	10月平日夜	10月平日夜	11月平日夜	11月平日夜
メインイベント	10月土曜昼		11月土曜昼	
アフターイベント	12月予定		2月予定	

・Zoom 使用予定（学生後援部のみ）

	イベント	部内打合せ
2021.04		3/28/・4/14・4/16
2021.05		2 回程度
2021.06	1 回	2 回程度
2021.07		
2021.08		1 回程度
2021.09		2 回程度
2021.10	3 回	2 回程度
2021.11	3 回	2 回程度
2021.12	1 回	1 回程度
2022.01		1 回程度
2022.02	1 回	
2022.03		1 回程度

B：スポーツ応援企画

年次支部協議会に関係者がいる、学生後援部の企画遂行に対して、リレーシヨンの構築が多分に寄与することから、その関係性を強化することを目的に今年度も実施予定。

●バレーボール

- ・春季バレーボール大会：4/10~4/25 にオープン戦開催も無観客試合、リーグ戦（5 月以降）は正式に中止が決定、秋季バレーボール大会は未定
<http://kanto.volleyball-u.jp/>
- ・S55 卒二宮氏との連絡窓口を大学学員交流部に移管（5/8 に関係者間で調整済）

●準硬式野球

- ・春のリーグ戦観戦、5/23（日、@上柚木、第一試合、9：30 開始）対日本大学戦
<http://www.tohtojunko.com/>
- ・春の関東地区大学準硬式野球選手権優勝に伴い、夏の全国大会（@岡山、8 月）出場へ。
- ・秋のリーグ戦観戦予定、成績次第で社会人/大学生が集まる関東トーナメント大会も予定
- ・準硬式野球部への調整は（キャリアセンター副部長が監督でもあり）久保が直接連絡
- ・準硬式野球部が年次支部協議会に求めるものは試合観戦による応援、2021 年も継続依頼あり（20/11/16 に池田監督より）、試合観戦は久慈さん（2014 年卒）の協力を得て進行
- ・全国大会への出場が予定されており、部で使用できる何かを贈答する予定（今後検討）

●他の競技応援検討に関する依頼事項

- ・年次支部協議会に関係者がいる、あるいは、年次支部協議会の企画遂行に対して関係構築がプラスに寄与することを前提に検討
- ・ご提案者が、競技応援等に関するロジ回り/各種調整窓口をお引き受け頂けること

以上

年次支部協議会2021年度 予算書(案)

1. 収入の部

- (1)年会費収入は、前年度納入協力等の28支部を計上(2019年度から年会費(分担金)を10,000円→15,000円に改定)。
 (2)懇親会収入は、参加者負担金を計上。今年度も新型コロナウイルスの感染拡大により、5月を中止とし2回分を計上。
 (3)事業活動収入
 ① 広報部担当の本会の広報誌「年次支部ニュース」発行費用に対する助成金。
 (4)その他の収入は、普通預金の利息等を計上。

2. 支出の部

(1)事務局費

- 事務局費は、年次支部協議会運営に関わる共通経費科目を計上。
 ① 会議会合費は、懇親会費の個人負担金を計上。 ※収入の「懇親会収入」と同額計上(今年度は2回分)。
 ② 通信費は、執行部役員会、全体会議の開催通知、年会費納入依頼等の郵送料を計上。
 ③ 印刷費は、会議等の資料印刷(コピー)代を計上。
 ④ 消耗品費は、年次支部協議会事務局用文房具等を計上。
 ⑤ 手数料は、ホームカミングデー広告掲載料及び諸費用の振込手数料等を計上。
 ⑥ IT化推進部門費は、年次支部協議会ホームページの更新・管理費等の経費を計上。

(2)事業支援費

事業支援費は、年次支部協議会の1局3部制のうち事務局を除く3部(大学・学員交流部、学生後援部、広報部)の各部における事業実施に伴い必要な経費等を計上。

ただし、新型コロナウイルスの影響で計画していた事業が実施不能又は新規事業の実施等により、実施経費が予算額を下回る(上回る)結果となる場合が考えられるが、何れの場合にも対応できる予算額(原則、前年度予算額)を計上。

- ① 大学・学員交流部費は、新卒支部の設立支援、年次近接支部間交流への支援、ホームカミングデーへの参加協力の他、中大落語会及びゼミ連のプレゼン発表会等の支援のための経費を計上。
 ② 学生後援部費は、中大キャリアセンター協力のもと、キャリア形成に寄与する学生支援企画(OBの協力による情報提供、基調講演、レクチャー、進路相談会等)を実施する。また、スポーツ応援企画を大学・学員交流部と協力して、年次支部協議会に関係者がいるからこそ、その関係性を強化することを目的に応援企画を実施し、支援する。
 ③ 広報部費は、新型コロナウイルスの感染拡大で取材等外出自粛の影響があるものの、例年どおり本会の広報誌「年次支部ニュース」を年2回発行(第15号・第16号)するための作成費を計上。

2021年度年次支部協議会 収支予算書(案)

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位:円)

収入の部				支出の部			
科目	予算額	前年度予算額	増減	科目	予算額	前年度予算額	増減
年会費収入	420,000	450,000	△ 30,000	事務局費	625,000	625,000	0
懇親会収入	420,000	420,000	0	会議会合費	420,000	420,000	0
事業活動収入	700,000	700,000	0	通信費	50,000	50,000	0
会報発行費補助	700,000	700,000	0	印刷費	30,000	30,000	0
その他の収入	1,000	1,000	0	消耗品費	10,000	10,000	0
				手数料	15,000	15,000	0
				IT化推進部門費	100,000	100,000	0
				事業支援費	920,000	920,000	0
				大学・学員交流部費	120,000	120,000	0
				学生後援部費	100,000	100,000	0
				広報部費	700,000	700,000	0
				予備費	100,000	100,000	0
小計	1,541,000	1,571,000	△ 30,000	小計	1,645,000	1,645,000	0
前期繰越金	3,620,470	3,438,472	181,998	次期繰越金	3,516,470	3,364,472	151,998
合計	5,161,470	5,009,472	151,998	合計	5,161,470	5,009,472	151,998

2021年4月24日

年次支部協議会
会計幹事

平岩 弘邦